

5. 本時のねらい

ネットショッピングのトラブルの防止方法や対処方法を考える事を通して、どのように行動をしていくことが消費者として責任を果たすことなのかを考え、消費者の一人としての自覚を高め、基本的な権利と責任について理解することができる。

6. 本時の展開 (6/9)

過程	学習活動	指導・援助／留意事項
<p>つかむ／ふかめる</p>	<p><b>1.前回の授業で見た DVD の感想を交流する。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なところから情報を得て商品を購入しようとしていたからすごいと思った。</li> <li>・自分はあるなかに考えて購入したことがなかったから、これからは、もっと様々なものと比較しながら購入しないといけないと思った。</li> </ul> <p><b>2.前回の授業で見た DVD の続きを見る。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やっぱりネットショッピングはだめだな。</li> <li>・あるなかに考えて購入したのに、こんなトラブルがあったりするんだ。</li> <li>・お店側に悪意があったわけではないし、どうしたらいいのだろう。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>課題：一生懸命に考えて購入したのにもかかわらず、こんなトラブルになってしまったら、どうしたらよいのだろうか。</p> </div> <p><b>3.DVD の主人公の対応についてどう思うのか考える。</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin: 5px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">自分の事を中心に考える。</div> <div style="font-size: 2em;">⇔</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">社会全体の事を中心に考える。</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin: 5px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の組み立て方が悪い加減だったから仕方がない。</li> <li>・やっぱりお店で買えばよかった。修理を無料でしてもらえたのに。</li> <li>・何度も壊れて、修理をしていたら、修理代にきりが無い。</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こういう事故にあったということをお店に知らせるべきだ。</li> <li>・お店に知らせることで、自分で組み立てるという表示をしてもらえるかもしれない。</li> <li>・同じ事が起きないように、掲示板にメッセージを載せておくと、同じようなことが起きないと思う。</li> </ul> </div> </div> <p><b>4.消費生活相談員の方に、消費者の権利と責任についての話を聞く。また、消費者の声により改善された商品を紹介する。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費者には、選ぶ権利や知る権利があるが、それだけでは、消費者として責任を果たすことにならないんだな。よりよくしていこうと行動していくことが大切なんだ。</li> <li>・自分1人のことだけでなく、消費者みんなのことだと考える事が大切なんだな。</li> </ul> <p><b>5.これから生かしたいことをまとめる。</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>消費者が意見を言うことで、商品がよりよくなっていくことや、その行動が、消費者として責任を果たすことだということがわかった。これからは、商品の情報を確認するだけでなく、自分の意見を伝えることでよりよい商品ができるよう行動していきたい。</p> </div>	<p style="text-align: center;"><b>【ICT】</b></p> <p>消費者庁が作成したDVDを使用する。 『消費者センスを身に付けよう』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回のトラブルはお店側に悪意があったわけではないので、クーリングオフについてはふれない。</li> <li>・「自分自身にも問題があったから仕方がない」で終わるのではなく、1人の消費者として責任を果たすと言うことはどういう事かを考えさせる。</li> <li>・消費生活相談員の方に消費者の権利と責任について説明をしてもらう。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><b>【評価場面・評価方法】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流場面 意見交流の内容</li> <li>・記述場面 ワークシートの内容</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><b>【評価規準】</b> 知識・理解 消費生活の基本的な権利と責任について理解している。</p> </div>